

2022 年度実施概要

学校名

洋野町立種市小学校

採択活動名

「ふるさと種市—われら海の子—」

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 種市の海のふしぎを見つけよう	3年	海洋科
2. 海の生き物図鑑を作ろう	3年	海洋科
3. 種市の名物じまん	3年	海洋科
4. すみよい町 種市の海	4年	海洋科
5. すみよい町 種市の川	4年	海洋科
6. 種市の海について調べよう	5年	海洋科
7. 種市の川について調べよう	5年	海洋科
8. 種市の森について調べよう	5年	海洋科
9. 環境について見直そう	6年	海洋科
10. 海洋学習についてまとめよう (海洋サミット参加)	6年	海洋科

取り組みの概要

本校の海洋教育は、「ふるさと種市 ～われら海の子～」をテーマとし、海に生き、海と共に歩んできた洋野町の歴史や文化に、「海に親しむ・海を知る・海を守る・海を利用する」の4つの観点で目を向け、自分たちの生まれ育ってきた地域に喜びと誇りを感じ、たくましく生き抜くことができる子どもを育むことを目標としている。また、学年の発達段階に応じて、身近な海からグローバルな視点へと発展させられるように系統立てて、学習に取り組めるように計画している。

①種市の海のふしぎを見つけよう

6月中旬に、磯遊び（1～3年）と磯掃除（4～6年）を全校で行った。磯遊びでは、生き物を探したり観察したりしながら、「海に親しむ」ことができた。また、学習のまとめとして生き物図鑑の作成や活動を通して発見したことなどを掲示するなど、発信も行うようにした。

磯掃除では、八戸海上保安部の協力も得ながら、「海を守る」ことに目を向けさせた。海洋ごみや海洋汚染が、海そのものや海に生きるものにどのような影響を与えているか、活動を通して深く学ぶことができた。また、4学年は「ゴミの分別調査」を行うことで、どのようなゴミが多いかを知り、これからの生活で取り組んでいきたいことを考え実践を行った。



磯遊びの様子

②すみよい町種市 種市の海

種市高校の生徒から、地震や津波発生のメカニズム、避難において重要なことなどの授業をしていただいた。津波の速度やパワーなどを分かりやすく教えてもらったり、模型を使って津波と高波との違いを実演していただいたりしたおかげで、防災に関する理解を深めることができた。



津波防災出前授業

③種市の森について調べよう

洋野町の行事の「森はめぐる」の植林活動に参加し、海と森は深い関わりがあることを理解することができた。大気汚染や地球温暖化、栄養素の循環の仕組みにも目を向けられるようになるなど、学習を深めることができた。



森はめぐる

④海洋学習についてまとめよう（関連：修学旅行 函館）

修学旅行で函館市を訪れた。朝市や海に関する施設等を見学することにより、一層海に対して親しみをもつことができたり、新たな疑問を発見したりすることができた。また、函館市の歴史や町づくりを知ることにより、種市と比較しながら種市の町づくりに対しての自分の考えを深めることができた。

⑤海洋サミット参加

小学校での海洋学習のまとめとして、6学年が海洋サミットに参加し発表を行った。これまでの学習を総合的に振り返り、洋野町の特色や産業を生かすとともに、課題と感ずる部分を改善しながら街づくりや環境保全等の提案をすることができた。

活動中の写真を2～3枚以上、画像ファイルにてご提出をお願いします。

Wordに貼り付けた場合も 元データの画像ファイル を提出してください。

フォルダにまとめ、ファイル名をどんな活動をしている際の写真なのかわかるよう変更してください。

フォルダ名は「2.実施概要_写真_〇〇学校」としてください。

ご提出いただいた写真はwebサイト等で使用いたします。肖像権、著作権等にご留意ください。